

# 地域包括支援センターだより



〈問い合わせ〉地域包括支援センター  
(役場 健康推進課内) TEL(62) 8222

## 地域包括支援センターとは

高齢者やその家族の暮らしを支援します。

(1. 総合相談) 介護、福祉、医療などの様々な分野の制度やサービスについて、相談内容に応じた適切なアドバイスや関係機関などとの連絡調整や支援をします。

〈例えばこんなとき〉 ① 病気でないけど、弱った感じがして、何もしないとどんどん弱っていきそうな時。

② 不安や悩みがある。

③ 近所の高齢者の健康状態が悪そうだと感じる。

(2. 虐待や権利擁護) 虐待の早期発見、高齢者の人権や財産を守ります。

〈例えばこんなとき〉 ① 振り込め詐欺や悪質商法にだまされた。

② 高齢者自身の財産や預金が、本人の自由に使えない。

③ 家族から虐待されたり、虐待している。

④ 近所の高齢者が虐待を受けているみたいだ。

(3. 介護予防のケアマネジメント) 要介護認定での「要支援1」、「要支援2」の方のケアプラン作成を行い各事業所と本人、家族との連絡調整を行います。

(4. 包括的・継続的支援) 高齢者の生活を支えるため、介護サービス事業所や医療機関、福祉事業所等が連携を図れるように体制を整えています。

## 南阿蘇村商工会

### 阿蘇地区商工会女性部研修会が南阿蘇村で開催 ～女性部若手後継者育成事業・講演会～

10月15日、阿蘇地区商工会女性部連絡協議会主催による阿蘇地区ブロック別研修会が、本村のアーデンホテル阿蘇において開催されました。

地域の振興と女性部員の資質の向上を目的として開催される本大会では、毎年、阿蘇地区女性部員を代表して1名が、主に女性部の活動内容等を題材とした主張発表を行います。本年度は南阿蘇村商工会女性部の大塚るい子さんが、長野村長をはじめとする各界からのご来賓の方々、阿蘇地区の女性部員60名程の参加の中、「女性部活動と私」という題で堂々と発表をされました。

引き続き、長崎県の「おおむら夢ファーム」代表の山口成美さんより「自然とのふれあい、そして手づくりの喜び」というテーマでご講演がありました。

女性の視点でアイデアを出し合い、付加価値を付け商品開発することや、生産加工販売まで行う6次産業について、「また行きたい!」と思ってもらえるような仕掛けをすることなど、ユーモアあふれるお話に、講演の時間が足りないほど会場内は熱気に包まれました。また、研修終了後は親睦会を開催。阿蘇地区内の女性部員の方々と楽しく交流ができました。

なお、大塚るい子さんは2月に開催される県大会に、阿蘇地区の代表として出場されます。

